

### 町営住宅新規入居者の住宅料を減免せよ

町長／家賃は負担するのが原則

**門馬** 地震・津波により災害公営

住宅に入居している方のほか、諸事情により町営住宅に入居せざるを得ない町民がいます。

**町長** 町営住宅は、町民への住宅

供給を目的としており、住宅を使用する対価として家賃を負担いただくことが原則です。

この新規入居世帯についても住宅使用料の減免措置を考慮すべきではないですか。

震災時点で入居している方からは、2分の1を徴収してありますが、震災により「住宅に住む」という目的を奪われたことから、減免措置を実施してまいります。



入居が進む町営住宅（桜田住宅）

### 介護老人保健施設の建設誘致をせよ

遠藤町長／施設の必要性を検討していく

**門馬**

誰もが歳を重ねれば疾病や羅病は、避けて通れない問題であり、要介護者になってしまいう方もいます。

**町長**

本年3月に広野町「高齢者福祉計画」及び「第6期介護保険事業計画」を策定し、本計画の調査・推計により、今後確実に高齢者が増える状況と認識しています。

医師の管理の下、作業療法士・理学療法士等々の様々なサービスを受け、要介護者が人間的尊厳を保ちながら生活が送れるように介護老人保健施設の早期建設を期待しますが、町長の考えはどのよう

入所希望の意向、施設整備に伴う介護保険料への影響などを踏まえ、必要性を検討していきます。



門馬 巧 議員

### 賠償についての対応は

遠藤町長／全力を懸けて要望していく

**小磯**

5月27日の住民説明会にて、「精神的賠償を国に求める」と発言しましたが、その発言真意を聞かせてください。

**町長**

①自治体間で、賠償格差が拡大することに到底納得はできません。その格差を是正し、生活再建に向けた支援を国に強く求めていきます。

要望との整合性はあります。②早期帰還者・宅地建物及び田畑等賠償についてはどうしますか。③選挙公約より2年賠償されないときの対応策と政治的責任についてはどうしますか。

要望の整合性は、継続的に要望を行ってきたと考えていることから、今回の緊急要望もその一環と捉えています。②国、政府及び原子力損害賠償紛争審査会に対して、対象範囲の拡大を求めています。③新たな復興・再生に向け早期の被災者救済を図るよう継続的に要望・要請を行っていきます。

### 警戒区域からの土砂などの搬入実態は

遠藤町長／汚染土壌が混入しないよう適切に管理

**小磯**

汚染された土砂が、地域住民に説明なく他自治体から搬入されたと聞きます。

**町長**

で発生した残土を搬入したものです。②本年4月に町職員が現地確認を行い、放射線量に問題がないことを確認しています。今後は事業者が、汚染土壌などが混入しないよう責任を持って管理し、町は適時に現地調査を行い、情報を共有していきます。③国は、避難指示解除準備区域で発生する建設発生土は、再利用などを行う区域の制約を課さないとしており、使用の際は、表面線量率が0.23マイクロシーベルト毎時以下であることにしています。

**町長**

①折木字下原地内の草野建設株式会社砕石跡地への搬入です。昨年8月に、県相双

農林事務所より、採取跡地の復旧にあたっては計画的かつ確実に埋め戻しをするよう指導があり、榎葉町総合グラウンド災害復旧工

### 作業員に対するあらゆる問題の対応は

遠藤町長／各関係機関と連携しながら対応

**小磯**

①作業員数と増加予定数は何人ですか。

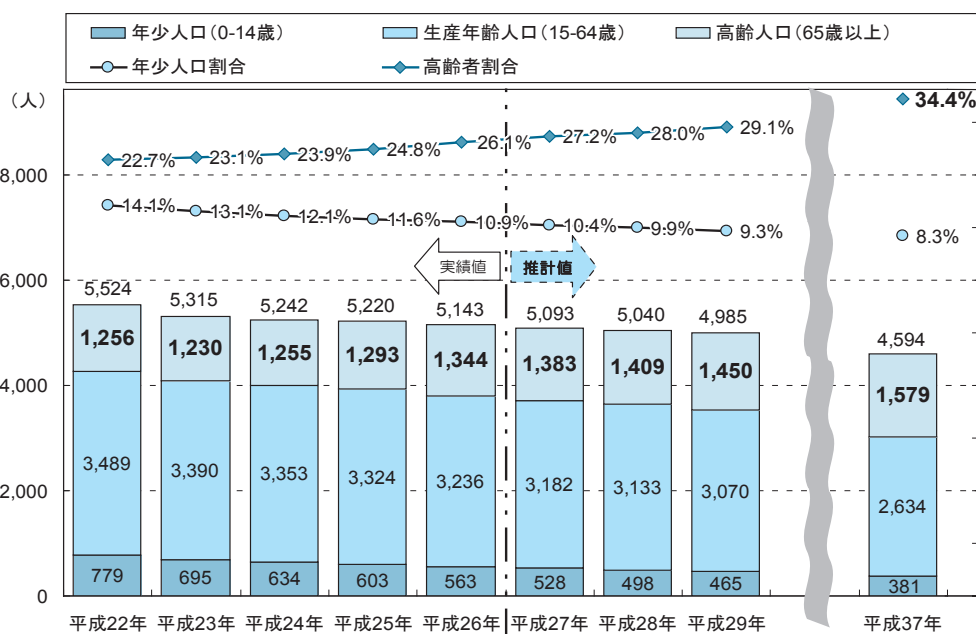
**町長**

②昨年12月に約束された、復興予算を使用したの宿舎の町内集約はいつ実現しますか。③作業員による町への納税について、各課の滞納額はいくらになり、その対応はどうしますか。④震災後、交通事故・犯罪の推移と対策はどうしますか。

**町長**

①事業所数が80社、宿泊者数が約3千人の状況です。増加予定数は、現地調査を含め宿泊者数の把握を行っています。

②町内事業所及び大手建設業に対し、新たな事業所集約用地への移転需要のためのアンケートを実施しました。その結果を基に事業規模や補助金の活用を含め国と協議していき



人口と高齢化率の推計 (広野町「高齢者福祉計画・第6期介護保険事業計画」)

小磯 利雄 議員

幸せな帰町・復興に向け、全力を懸けて取り組みます。